

学習アウトカム		科目達成レベル (神経科学)	
<b>I. 倫理観とプロフェッショナリズム</b>			
千葉大学医学部学生は、卒業時に 責任をもって医学・医療を実践するために以下の行動ができる。			
2	倫理的問題を理解し、倫理的原則に基づいて行動できる。 (1) 神経科学実習 1) 献体された脳に真摯に向き合い、黙祷して感謝を捧げる。また、その尊厳が尊重できる。 2) 解剖体に関する個人情報は守秘する。	D	基盤となる態度・価値観を示せる ことが単位認定の要件である
3	法的規範を遵守し、行動に責任を持つことができる。 (1) 神経科学実習 2) 解剖体に関する個人情報は守秘する。		
4	個人の尊厳を尊重し、心理・社会的要因と多様性を理解し、利他的、共感的、誠実、正直に対応できる。 (1) 神経科学実習 1) 献体された脳に真摯に向き合い、黙祷して感謝を捧げる。また、その尊厳が尊重できる。 2) 解剖体に関する個人情報は守秘する。	E	
6	常に自己の心身と社会的状態を評価し、良好な状態（ウェルビーイング）を保つことができる。 (1) 神経科学実習 3) 解剖実習する箇所は各自が責任をもって予習及び復習を行い疑問点を解決する。		
7	他者に対して指導や支援を求めることができ、自らも指導や支援をすることができる。 (1) 神経科学実習 3) 解剖実習する箇所は各自が責任をもって予習及び復習を行い疑問点を解決する。 4) 神経科学実習では、各グループ内で協力しながら実習を行い、各構造を機能的に関連付けて観察できる。		
8	自らのキャリアをデザインし、自己主導型学習により常に自己の向上を図ることができる。 (1) 神経科学実習 3) 解剖実習する箇所は各自が責任をもって予習及び復習を行い疑問点を解決する。 4) 神経科学実習では、各グループ内で協力しながら実習を行い、各構造を機能的に関連付けて観察できる。		

学習アウトカム		科目達成レベル (神経科学)
<b>Ⅲ. 医学および関連領域の知識と応用</b>		
千葉大学医学部学生は、卒業時に 医学・医療の基盤となっている以下の基礎、臨床、社会医学等の知識を有し、応用できる。		
1	<p>人体の構造と機能</p> <p>(2) 神経系の一般特性</p> <p>1) 中枢神経系と末梢神経系の構成を概説できる。</p> <p>2) 主要な脳の血管支配を説明できる。</p> <p>3) 主な脳内神経伝達物質（アセチルコリン，ドパミン，ノルアドレナリン，グルタミン酸）とその作用を説明できる。</p> <p>4) 髄膜・脳室系の構造と脳脊髄液の産生と循環を説明できる。</p> <p>(3) 脊髄と脊髄神経</p> <p>1) 脊髄の構造，機能局在と伝導路を説明できる。</p> <p>2) 脊髄神経と神経叢（頸神経叢，腕神経叢，腰仙骨神経叢）の構成を概説できる。</p> <p>(4) 運動系</p> <p>1) 錐体路を概説できる。</p> <p>2) 小脳の構造を概説できる。</p> <p>3) 大脳基底核（線条体，淡蒼球，黒質）の線維結合を概説できる。</p> <p>(5) 感覚系</p> <p>1) 表在感覚と深部感覚の伝導路を説明できる。</p> <p>2) 視覚，聴覚・平衡覚，嗅覚，味覚の中枢神経内の局在を概説できる。</p> <p>(6) 自律機能と本能行動</p> <p>1) 視床下部の構造と機能を内分泌および自律機能と関連づけて概説できる。</p> <p>(7) 大脳と高次機能</p> <p>1) 大脳の構造を説明できる。</p> <p>2) 大脳皮質の機能局在（運動野・感覚野・言語野・連合野）を説明できる。</p> <p>(8) 脳幹と脳神経</p> <p>1) 脳幹の構造と伝導路を説明できる。</p> <p>2) 脳神経の名称，核の局在，走行・分布と機能を概説できる。</p> <p>(9) 診断と検査の基本</p> <p>1) 脳・脊髄CT・MRI検査で得られる情報を神経解剖学的に理解する。</p> <p>2) 脳血管撮影検査で得られる情報を神経解剖学的に理解する。</p>	D 基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である
2	<p>発達，成長，加齢，死</p> <p>(10) 神経系の発達と加齢による変化及び神経障害・変性と神経細胞死</p>	

学習アウトカム		科目達成レベル (神経科学)	
	1) 神経管の分化と脳, 脊髄と自律神経系の形成過程を概説できる。		E
3	心理と行動 (6) 自律機能と本能行動 1) 視床下部の構造と機能を内分泌および自律機能と関連づけて概説できる。 (7) 大脳と高次機能 1) 大脳の構造を説明できる。 2) 大脳皮質の機能局在 (運動野・感覚野・言語野・連合野) を説明できる。		
4	病因と病態 (9) 診断と検査の基本 3) 頻度の高い神経疾患の神経症状を, 神経解剖と関連づけて説明できる。		